

議会報告会実施報告書

開催日時	平成24年5月25日(金) 19時00分～20時30分		
開催場所	厚田区厚田保健センター	聴衆	16名
担当議員	厚田班	伊藤・加藤・米林・加納・青山・和田	

報告事項に関する質疑

- Q1 石狩消防署親船支署が移転するというが背後人口はどの程度か。A1 2000人程度だ。
- Q2 事業費のほとんどは土地取得費だ。移転問題について議会はどの程度検討したのか。
- A2 3・11で日本海側も安全とはいえないとの危機感をもった。まず第一に住民の安全な避難を考えるべきと考えた。
- Q3 周囲に土盛りをするとの説明だったが、海に近い場所でしかも背後人口が2000人程度の場所に必要な施設なのか。土地開発公社の借金を税金で減らそうとしているのでないか。
- A3 背後地には住宅も多く、学校もある。人口が少ないから犠牲にしてもいいということにはならない。
- Q4 消防支署予定地の土地は坪当たり千円にも満たない。普通に考えれば全く問題にならない議案が議会では堂々と通る。おかしいのではないか。
- A4 土地公社の問題は数十年も市が先送りしてきた結果、どうにもならなくなっている。このままでは最終的には市民の負担で解決しなければならなくなる。いまだあれば合併特例債というきわめて有利な起債を活用し、市民負担を最小限に解決できる。
- Q5 国保加入者の人間ドックは当別町では1万5000円を助成している。石狩市もこれに準じるやり方はないのか。
- A5 市ではクーポン券を出すなど検診率を上げることで医療費を削減するよう努力をしている。脳ドックなどはあるが人間ドックはない。今後の課題と考えている。

意見及び要望等

- Q1 スキー場が廃止となったが現状のスキー学習はどうなっているか
- A1 厚田区はシーズン中3回のスキー学習を行っており、内2回は当別の石狩平原、1回は札幌市の手稲スキー場で行っている。浜益区は増毛に行っている。

要望事項

- 市は福祉事業を社会福祉協議会へ丸投げしすぎている。合併時には厚田の国保の赤字はなかった。もっと国保税の徴収に努力してほしい。
- ガン検診は5歳きざみになっているが、札幌の病院で2年に一度検診を受けるように言われた。2年に一度は受けられるようにしてほしい。
- 水道料金が厚田、浜益も値上げになる。当別ダムの水をつかわないのに納得いかない。議会でも考慮してほしい。

議長	副議長	八幡代表	厚田代表	花川代表	浜益代表	事務局

議会報告会実施報告書

開催日時	平成24年 5月25日(金) 19時00分～21時00分		
開催場所	浜益区コミュニティセンターきらり	聴衆	15名
担当議員	班	神崎議員・片平議員・蜂谷議員・棟方議員・大平議員・高田議長	

前回の要望及び課題に関する質疑

Q1.市営住宅の雪下ろしとガラス破損の件ですが市ではやってくれないのですか。市営住宅等に関わる維持管理費は年間いくら位予算しているのか。

A1.ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービス等があります。又、倒壊の恐れや緊急性が高い場合に関しては、消防署と連携して実施しています。維持管理予算についてですが、関係書類が手元に無いため次回に報告致します。

Q2.石狩市のハザードマップが完成する時期について。

A2.北海道の防災基本計画を元に石狩市も作成いたしますが現在まだ北海道より関係書類が届いていない為平成25年度中には完成し市民に配布出来るよう努力します。補足ですが現在日本海側の地層を調査し、過去に起きた災害の時期と震度や津波の高さなどが解るそうで、研究結果を参考資料として採用するとも聞いています。

報告事項

今回の議会報告会では、本年度予算より石狩消防署親船支署移転についてと特定健康診断の受診について報告致しました。

報告に関する質疑及び意見等

石狩消防署親船支署移転について

Q1.移転先の土地単価が妥当なのか。土地購入費用に合併特例債を活用すると聞くが、各議員として土地単価についてと土地の購入費用に合併特例債を活用するのが妥当かどうか伺う。

A1.各議員より、それぞれお答え致しました。全員が土地の単価は高いと感じ、合併特例債使用については、約7割が国の交付税で措置されることから多額の予算を伴う事案に対しては有利であることと、本市の懸念材料のひとつである土地開発公社の債務超過や簿価のまま塩漬けになっている土地をいち早く整理し、次世代に借金を廻す事のない様現世代の時点で出来るだけ処理していきたいとの思いは一致しましたが、特例債活用の賛否については意見が分かれました。

Q2.海拔4メートルの所に防災拠点を建設しても津波で道路が水没し、通行出来なければ何の意味もなく無駄になるのでは。

A2.現在、設計調査の段階であることと、地域防災計画を作成中であり完成後、防災計画や防災対策などにより変更される可能性も否めません。海拔については、盛土を行い現時点より高くなる予定と聞いています。

特定健康診断の受診について

議会報告会実施報告書

Q1.受診率が低い要因と健康診断や無料がん検診・ワクチン接種の助成など、市民へ周知徹底する為の対策は。

A1.受診率は全国平均よりも大きく下回っており、札幌圏でも最下位です。本事業は、強制するものではない為、『自己判断のもと受診する』の考えから該当された市民全員が行けるようにするとともに、いしかり広報やホームページあいボード等、様々なツールを利用して啓蒙活動を続け市民に周知徹底していきます。

要望事項

- 1.水道料金の件ですが、地域別料金にしてもらいたい。
- 2.水道料金が値上げになるようだが、料金負担軽減に一層の努力をしてほしい。
- 3.浜益区スキー場の復活。

浜益区現地視察報告

1. 5月25日(金) 16時15分 浜益郷土資料館
現地にて職員より説明を受け館内見学いたしました。
 2. 5月25日(金) 16時50分 逆川
豪雨で逆川蛇行部溢水により被害が多く報告された、河岸高改修工事の整備状況について逆川現地にて担当職員より説明を受け隣接する農家の方から昨年の被害状況と検討課題等の意見を戴き現地調査を終えました。
- * 神崎議員・片平議員・蜂谷議員・棟方議員・大平議員

議会報告会	浜益区	代 表	蜂谷議員	副代表	神崎議員	高田議長
防災報告	片平議員	健康報告	棟方議員		司会進行 記録・報告書	大平議員
議 長	副議長	八幡代表	厚田代表	花川代表	浜益代表	事 務 局